



# プログラム予定

10:00～10:10

挨拶

会場：天野貞祐記念館 大講堂

10:10～11:10

基調講演

「イギリス文化と自然 —新たな価値観のために—」

前沢 浩子氏(獨協大学学長・外国語学部英語学科教授)



講師プロフィール

津田塾大学大学院文学研究科博士課程英文学専攻単位取得満期退学(文学修士)。東京医科歯科大学教養部助教授を経て、2006年から獨協大学外国語学部英語学科助教授、2011年から同教授。2020年より国際交流センター所長を務め、2024年4月1日に学長に就任。専門はイギリス文学・イギリス文化。主著は『生誕450年シェークスピアと名優たち』(2014年、NHK出版)、『じゃじゃ馬ならし』(2023年、大修館書店)。

11:10～11:30

高校生SDGsスピーチ

(獨協埼玉高校サイエンス部、獨協高校緑のネットワーク委員会)

11:30～11:50

埼玉県地球温暖化防止活動推進員感謝状贈呈式・  
埼玉県エコアップ認証事業所表彰式

11:50～13:15

休憩

13:15～16:30

分科会 ※6つの分科会を同時開催します

- ・地域の居場所から見える省エネ
- ・土から作物まで作ろう・・・あなたの手で
- ・私たちが共に手を取り合うSDGsなまちづくり
- ・生物多様性の保全から生態系の維持そして未来へ
- ・若者が創造する脱炭素な未来
- ・都市と地方が支えあう脱炭素まちづくり

会場：  
創立50周年記念館  
[西棟]

各会場は、  
事前にホームページに  
掲載しますので、  
ご確認のうえ  
ご来場ください。

17:00～18:30

交流会

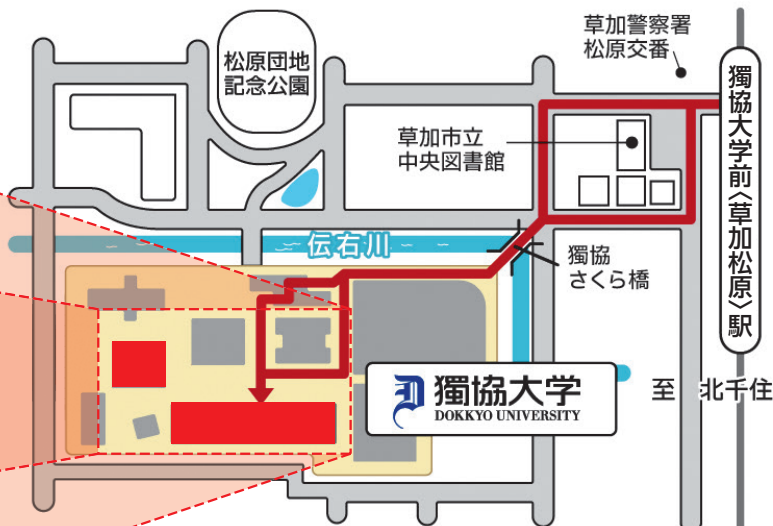
## 会場アクセス

獨協大学 駅より徒歩約5分

〒340-0042 埼玉県草加市学園町1-1

午前：天野貞祐記念館にて全体会

午後：創立50周年記念館[西棟]にて分科会



会場に駐車場はございません。公共交通機関でお越しください。



形式：講義+パネルディスカッション

## 地域の居場所から見える省エネ

～みんなの暮らしに寄り添う熱を断つしつらえを知ろう～



家庭の省エネで大切なのは建物の断熱化。特に熱の移動が大きく対処しやすい窓や天井の熱を断つことで、お部屋の心地よさが上がり健康にも貢献します。私たちは、今年度宮代町の集会場で実施した断熱改修ワークショップをとおして、断熱の普及に取り組みました。その取組を紹介し、今後身近にできる断熱と省エネについて参加者と一緒に考えます。

形式：講義+ワークショップ

## 土から作物まで作ろう・・・あなたの手で

～食べ物地産地消から自産自消へ～



地球にやさしい食べ物ってご存じですか？ 家庭から出る生ごみでたい肥を作り、そのたい肥で作物を育てることができます。循環型経済を意味する「サーキュラーエコノミー」をご自宅の食卓から始めてみませんか？ 体にも地球にもやさしい食事を実践している方の取組紹介や生ごみたい肥の作り方等を学び、「楽しい！」暮らし方を感じてみてください！

形式：講義+パネルディスカッション

## 私たちが共に手を取り合うSDGsなまちづくり

～コミュニティフリッジ草加の取組を知り、まちづくりを考える～



彩の国埼玉環境大賞やSDGs岩佐賞を受賞している草加商工会議所青年部が取り組むコミュニティフリッジ草加は、「地域の冷蔵庫」として、廃棄される予定だった食品や日用品を必要とされる方へ提供し、生活支援と食品ロス削減の両方に貢献。この取組を元に、私たちも参加できるSDGsなまちづくりについて考え議論を深めましょう。

形式：講義+講師全員との意見交換会

## 生物多様性の保全から生態系の維持そして未来へ

～ネイチャーポジティブ(自然再興)は地域から～



埼玉県は今年3月、新たな生物多様性保全戦略を策定し「自然を回復軌道に乗せる為、生物多様性の損失を止め反転させる“ネイチャーポジティブ(自然再興)の実現”」を目指す事を掲げています。本分科会は県内各地域における注意すべき生き物環境の危機に対し、自主的に取り組んでいる活動を紹介します。皆で一緒に学び・関心を持ち・考え行動しましょう。

形式：講義+ワークショップ

## 若者が創造する脱炭素な未来

～2030年に向けて若者が考える脱炭素社会～



2030年温室効果ガス半減に向けて、若者の視点で脱炭素な社会や暮らしについてテーマを設定し、現状や課題を発表します。その後会場の参加者と一緒に、脱炭素と地域デザイン、さらに自分たちが実行できるアクションについて議論します。脱炭素に向けて一歩を踏み出したい人、すでに取り組んでいる人、ぜひ集まって意見を交わしましょう。

形式：講義+ワークショップ

## 都市と地方が支えあう脱炭素まちづくり

～地域連携を通したカーボンニュートラルの実現に向けて～



地域を持続可能にしていくためには、地域の主体性、地域内外との協働、環境・社会・経済課題の同時解決が求められています。本分科会では、都市が再エネ資源の豊富な地域とつながることで、地域課題を解決する“地域循環共生圏”創造への道筋を考えます。地域連携のための課題を整理し、何が求められているのかを議論してみたいと思います。

# 第6回SDGsエコフォーラムin埼玉 申込用紙 [締切11/21(木)まで]

専用の申し込みフォームよりお申し込みいただくか、必要事項をご記入  
またはチェック☑の上、メールまたはFAXにてお送りください。  
個人情報は目的以外には使用しません。

申し込みフォームはこちら▶  
<https://forms.gle/pNicCv9UnLBv3DxEA>



E-mail: [center@kannet-sai.org](mailto:center@kannet-sai.org) FAX: 048-749-1218

お名前	ふりがな	ご所属	個人の方は記入は不要です
連絡先		E-mail	オンライン希望の方は必須(会場希望の方にもリマインド等の連絡をいたします)
参加方法	<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン (※後日、参加方法をお送りしますので、必ず E-mail をご記入ください)		

参加又は希望する箇所に☑をお願いします。定員に達し、ご参加いただけない場合はご連絡いたします。

<b>全体会 (10:00 ~ 11:50)</b>	
<input type="checkbox"/>	・ 基調講演「イギリス文化と自然 ー新たな価値観のためにー」 前沢 浩子 氏(獨協大学学長・外国語学部英語学科教授) ・ 高校生SDGsスピーチ(獨協埼玉高校サイエンス部、獨協高校緑のネットワーク委員会) ・ 埼玉県地球温暖化防止活動推進員感謝状贈呈式・埼玉県エコアップ認証事業所表彰式
<b>分科会 (13:15 ~ 16:30) いずれかに☑をお願いします。※会場定員各 30 名、オンライン定員各 100 名</b>	
<input type="checkbox"/>	地域の居場所から見える省エネ
<input type="checkbox"/>	土から作物まで作ろう・・・あなたの手で
<input type="checkbox"/>	私たちが共に手を取り合う SDGs なまちづくり
<input type="checkbox"/>	生物多様性の保全から生態系の維持そして未来へ
<input type="checkbox"/>	若者が創造する脱炭素な未来
<input type="checkbox"/>	都市と地方が支えあう脱炭素まちづくり
<b>交流会 (17:00~18:30) 申込期限：11月21日(木)まで</b> ※準備の都合上、直前でのキャンセルは、キャンセル料をいただきます。	
<input type="checkbox"/>	交流会に参加します ※会費(3,000円程度)はご負担ください。
<b>報告書について (希望される方には、令和7年3月下旬に送付します)</b>	
<input type="checkbox"/> 希望する	※送料(300円)は受付時にお支払いください。 オンライン参加者には、原則着払い(送料300円程度)で送付します
<input type="checkbox"/> 希望しない	
送付先住所 〒	
宛名 お申込み者と異なる場合はご記入ください	
様宛	

**デコ活** 「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」(デコ活)とは

「新国民運動」の愛称であり、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む「デコ」と活動・生活を組み合わせた新しい言葉です。2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル転換を強力に促し、豊かなより良い暮らしを目指す国民運動です。

問合わせ  
連絡先

第6回SDGsエコフォーラム in 埼玉実行委員会事務局

(埼玉県地球温暖化防止活動推進センター/特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉)

〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎3階

TEL: 048-749-1217(平日9:00~16:50) FAX: 048-749-1218 URL: <https://www.kannet-sai.org/>

